

こども園がスタートして6年目を迎え、コロナ禍も5類に移行されてきたなか、小学校の理解のもと1年生・5年生との連携に力を入れてきました。5年度は、幼児教育と小学校教育を円滑に接続することを重点に、5歳児から小学校1年生の2年間で「架け橋期」と称し、0歳から18歳までの学びの連続性に配慮し、「架け橋期」の充実を図る事をテーマに取り組んできました。

① 「公開保育」 令和5年7月25日

地域に開かれた透明性のあるこども園として、当園を知ってもらうその一歩として公開保育を計画し、隣接する小学校とその校区にある保育園に声をかけ実施致しました。3歳から5歳まで遊びの中での学びの様子を見てもらい、主体的に活動したくなる環境の工夫など、情報共有を行いました。

② 「架け橋プログラム」講演会 令和5年12月11日

一年主任の仲間先生と、こども園の瀬名波理事長先生を講師に招き、4年ぶりの講演会を開くことが出来ました。校区の保護者、保育士さんが一堂に会し、小学校入学前の保護者にとっては不安と戸惑いが多い時期に、多くのアドバイスを頂き実のある講演会となりました。

③ 土地賃貸借の契約について 令和5年3月31日

那覇市と社会福祉法人豊春福祉会との間に古蔵こども園の土地賃貸借の契約を締結致しました。本契約の存続期間は2023年4月1日から10年間とし、賃料は年額金565,971円を支払うことになりました。

④ 建物譲渡契約について 令和5年1月26日

那覇市と社会福祉法人豊春福祉会との間に古蔵こども園の建物の譲渡に関し、建物譲渡契約を締結致しました。

～具体的実施事項～

- 1 園内研修の実施
- 2 発達支援保育の実施
- 3 延長保育の実施
- 4 保護者相談事業の実施（育児相談・栄養相談）
- 5 保育士養成の実習生受け入れ